

令和7年1月30日

独立行政法人水資源機構

関西・吉野川支社吉野川本部

## 「香川用水施設緊急対策事業 完了報告会」を開催します

水資源機構が管理する香川用水施設では、管理開始から約50年が経過し、施設の老朽化が顕著となったため、また、大規模な地震に備えるため水路施設の改修及び補強を行う「香川用水施設緊急対策事業」を令和2年度から実施してきました。

このたび令和7年3月をもって事業完了の運びとなり、次のとおり完了報告会を開催しますのでお知らせします。

日時：令和7年2月8日（土）14時～ ※概ね1時間を予定

場所：香川県教育会館 ミューズホール

（香川県高松市西宝町2丁目6-40） ※別紙1（会場案内図参照）

主催：独立行政法人水資源機構 関西・吉野川支社吉野川本部

招待者：国会議員、農林水産省、経済産業省、国土交通省、香川県、香川県議会、関係市町、地元関係者等 約40名程度

次第：主催者挨拶、式辞、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露、事業説明、万歳三唱等

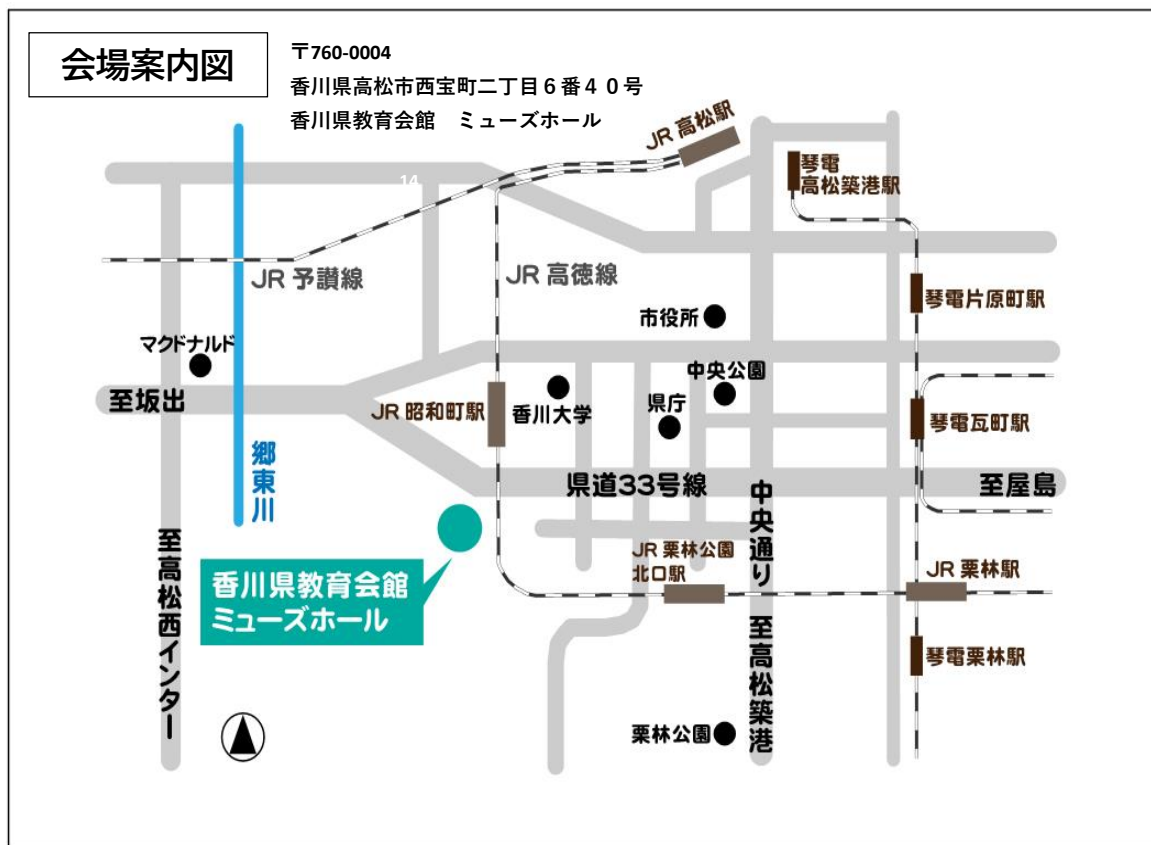
※取材をご希望される場合は、別紙2「取材申込書」に必要事項を記載し、令和7年2月4日（火）17時までに申込みをお願いします。

※当日は、一般の方は参加できません。

発表記者クラブ：高松経済記者クラブ、観音寺記者クラブ

お問い合わせ先：関西・吉野川支社吉野川本部 総務課長 小田

電話：087-835-6600（代表）



### 会場駐車場案内

**香川県教育会館 ミューズホール**  
〒769-0101 香川県高松市西宝町二丁目6番40号  
TEL: 087-833-0013  
※ミュージズホール敷地内は全面禁煙となっております

お車でのご越しの場合  
御来場の際は会場東側駐車場にお止め頂きますようお願い致します

JR 高徳線 昭和町駅→南へ約 600m  
高松築港・高松駅から (ことでんバス)  
高松築港→1番乗り場・高松駅→2番乗り場  
(下笠居線・弓弦羽行き)「教育会館ミュージズホール前」下車  
(香西線・香西車庫行き)「教育会館ミュージズホール前」下車

琴電 (瓦町駅) から (ことでんバス)  
瓦町駅前→3番乗り場  
(下笠居線・弓弦羽行き)「教育会館ミュージズホール前」下車

(別紙2)

## 香川用水施設緊急対策事業完了報告会（2月8日（土））取材申込書

下記に必要事項を記載いただき、2月4日（火）17時までに下記のメールアドレスあてにメールにてお申し込み願います。

申込書送信先 香川用水管理所 事務グループ

メールアドレス：mizukagawa@msc.biglobe.ne.jp

報道機関名		
取材される 代表者氏名	(ふりがな)	
ご連絡先 (メールアドレス)		
当日のご連絡先 (携帯電話番号)		
当日の車両情報 (車種、色、ナンバー)	※各社原則1台限りとさせていただきます。	
同行者数	名	※同行者は、取材者（代表者）を含め 2名以内でお願いします。

### 取材にあたってのお願い

- ①当日は13時30分から受付を開始します。
- ②取材申込みをされた報道機関の方には、別途「駐車票」をメールで送付しますので、プリントアウトしていただき、車両にて報告会会場に來訪される際、外から見えるようダッシュボード配置してください。
- ③駐車位置は、会場内係員の誘導に従って駐車をお願いします。
- ④報告会会場の受付にて名刺の提出をお願いします。
- ⑤報告会に参加される方々に認知いただくとともに、警備の都合上、取材社が分かるよう取材社証（腕章）の着用をお願いします。
- ⑥報告会開始前の招待者への取材はご遠慮ください。
- ⑦式典中は、会場内係員の案内・誘導に従っていただき、進行の妨げになる行為や、他の参加者のご迷惑になるような行為はお控えください。

# 香川用水施設緊急対策事業の概要

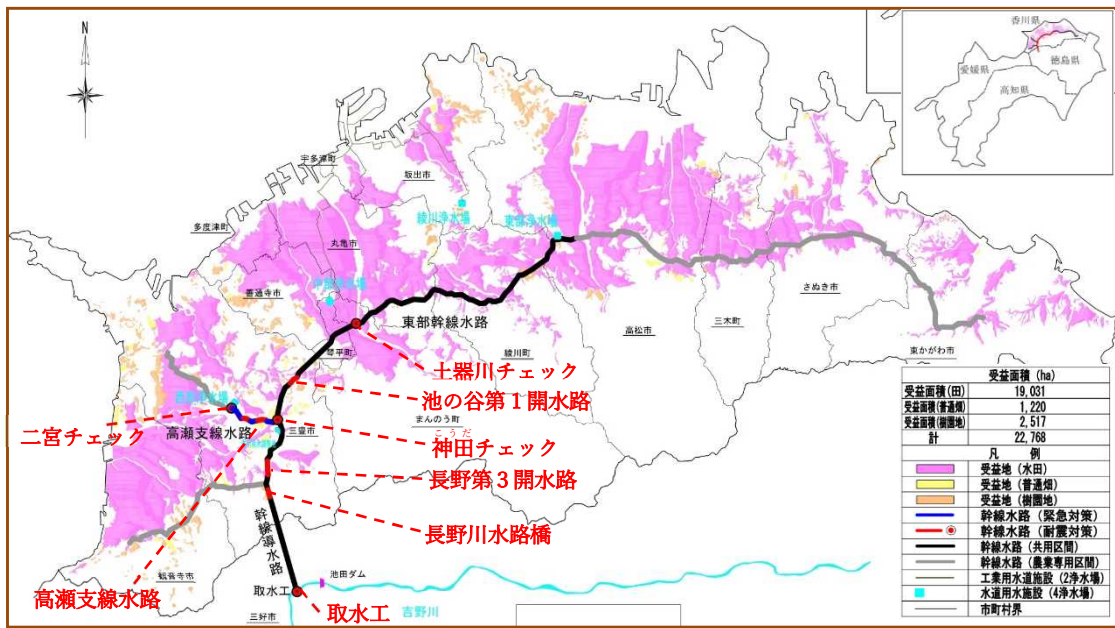
香川用水施設は、造成後約 50 年を経過し施設の老朽劣化が著しく進んでいます。

特に、高瀬支線水路では、プレストレスコンクリート管（PC管）の劣化による突発的な破裂や管継手部からの漏水が多発し、流出等による周辺農地への被害が生じるとともに第三者への被害も危惧されます。

また、香川用水施設の中では、所定の耐震性能を満足しない施設が確認されており、施設が破損した場合の第三者被害の発生や地域の活動及び生活機能への影響が大きくなるおそれがあります。

このため、香川用水施設緊急対策事業では、特に劣化が著しいPC管の改築と、トンネル等の耐震対策を一体的かつ緊急的に行い、農業用水と都市用水の安定供給と施設安全性の確保を図るものです。

〈事業位置図〉



## 【事業計画】

- 予定工期及び総事業費
  - 工 期：令和2年度～令和6年度（5ヶ年）
  - 総事業費：約38億円

## ○ 主要工事

対策事業名	水路名	対象施設	事業量	施工内容
老朽化対策	高瀬支線水路	サイホン区間	L=約2,700m	鞘管工法（既製鋼管挿入工法）
		トンネル区間	L=約1,100m	鞘管工法（既製ダクタイル鋳鉄管挿入工法）
耐震対策	取水施設	二宮CH	L=約13m	水路側壁補強+地盤改良
		取水工	1式	水路側壁補強
			L=約22m	ブロック積擁壁補強
	長野川水路橋	4箇所	橋梁橋座部補強	
	東部幹線水路	長野川水路橋	4箇所	落橋防止工
		長野第3開水路	L=約293m	水路法面補強
		池の谷第1開水路	L=約59m	水路法面補強
神田CH		L=約8m	水路側壁補強	
土器川CH	L=約9m	水路側壁補強等		

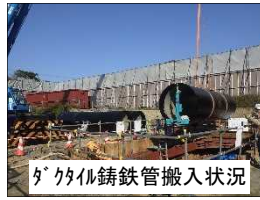
【工事実施状況】

○ 高瀬支線水路

- 全延長 3.8km 区間に 12 箇所の立坑を設置し、令和 3 年度の非かんがい期のなかで 4 ヶ月間を通水停止して、全線に内挿管の挿入を実施。  
(高瀬支線水路の通水停止期間は、既設連絡水路で都市用水の通水を確保)



立坑鋼管吊り下ろし状況



タ'クイル鑄鉄管搬入状況



タ'クイル鑄鉄管挿入状況



鋼管挿入状況



鋼管溶接状況



タ'クイル鑄鉄管設置完了



鋼管設置完了

○ 取水施設

- 取水工の耐震対策は、水路側壁やブロック積擁壁等の補強工事を実施。
- 長野川水路橋の耐震対策は、既設落橋防止治具の下に同様の落橋防止治具を新たに設置し、現場打ちコンクリートブロックと併せて補強工事を実施。



取水工 ブロック積擁壁補強施工状況



長野川水路橋 落橋防止治具設置完了

○ 東部幹線水路

- 長野第 3 開水路、池の谷第 1 開水路の耐震対策は、水路法面の盛土材とセメントを攪拌混合し原形に回復する補強工事等を実施。
- 神田チェック、土器川チェックの耐震対策は水路壁の補強工事等を実施。特に土器川チェックの工事は、通水を併設水路に仮廻して施工。



長野第 3 開水路 法面補強完了



池の谷第 1 開水路 法面補強完了



神田チェック せん断補強鉄筋完了



土器川チェック  
鋼製ストラット設置完了